

越生小学校

4月24日（木）に、新年度になって初めての避難訓練を行いました。今回の訓練は、地震が起きた後、火災が発生したという想定でした。児童は、地震発生放送を聞くと素早く机の下にもぐりました。また、火災発生放送と同時に、ハンカチを口に当て、煙を吸わないようにしながら、校庭にあわてずに避難することができました。



梅園小学校

4月18日（金）は、全校なかよし遠足に出かけました。1年生～6年生で8つの縦割り班に分かれ、「弘法山」と「上谷農村公園」を巡りました。入学したばかりの1年生も一生懸命に歩き、公園では班を中心にみんなで楽しく遊ぶことができました。



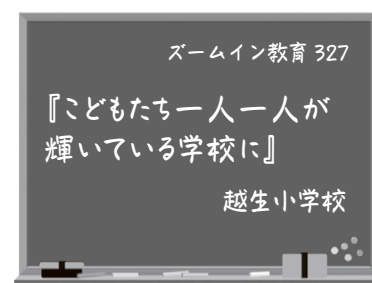
越生中学校

4月24日（木）に1年生が部活動に本入部しました。自分を大きく成長させることができる部活動。一生懸命頑張り、先輩や仲間とともに高め合っていきます。



おごせっ子広場

町内の小中学校や町の行事等に参加するこどもたちを写真で紹介するコーナーです。



本校は明治六年の開校以来、今年で百五十二年を迎えます。

本年度も全教職員ですべての児童へ指導・支援を行い、二百四十八名の「こどもたち一人一人が輝いている学校」であるために、日々の教育活動に取り組みます。

本校の学校教育目標

○すんで学び合う子

○仲よく助け合う子

○元気にやりぬく子

○すんで学び合う子

「学習習慣の定着」を図ります。まずは学習規律を大切にして、読み・書き・計算ができる児童を育成します。一時間の授業を大切にすために「振り返り」の時間をとり、この授業で何を学んだのかを確認します。また、AIDリル等を効果的に活用して学習意欲を高め、自学自習ができる児童を育成します。



○仲よく助け合う子
「おごせハートプロジェクト」と「体験学習の充実」を図ります。「おごせハートプロジェクト」では自分を大切にするこどもと仲間を大切にするこどもと仲間のハートを獲得し、幸せの4つ葉のクローバーを作り上げて居心地の良い居場所づくりをしています。「体験学習の充実」では、昨年度始めた森林体験学習を充実させるとともに、梅園小との小小連携を強化します。

○元気にやりぬく子
運動好きな児童の育成を図っていきます。業間休みや昼休みの外遊びの充実や新体力テストの向上に向けた取組、持久走等を通して何事にもあきらめない心を育み、自分の前にできた壁を乗り越えられる児童を育成します。

本年度もどうぞよろしくお願いします。

越生浪漫 No.196

オオカミに再注目！

今、オオカミが熱い
今年3月、神奈川県清川村の民家に保存されていたニホンオオカミの頭骨など7点が、村の重要文化財に指定され、また埼玉県でも、秩父市・長瀬町・ときがわ町に現存する毛皮標本2点と頭骨2点が「秩父山地のニホンオオカミ標本」として県指定天然記念物に指定されました。ときがわ町の頭骨（個人蔵）は、家の出入り口の柱の裏側に、家内安全の魔除けとして吊るされていたもので、猟師だった先祖が飯盛峠で捕獲したと伝わっています。ニホンオオカミは明治38年（1905）に奈良県での捕獲を最後に生存が確認されておらず、絶滅したと考えられています。今回指定となった骨や標本は生物学上重要な資料であるとともに

に、秩父山地一帯の風習や信仰、人々とオオカミの関わりを伝える貴重な文化財です。
オオカミにまつわる話
町民から聞き取った民話をまとめた『おごせの昔話と伝説』（平成4年刊行）から紹介します。
①送りオオカミ（黒岩）
「私の父が若い時の話らしいんだが、隣り村へ用事があつて行ったら日が暮れちゃった。その山を通れば自分のうちへ帰るのに近い。人家のあるところからだとも倍も回り道しなければ家まで帰れない。というわけで、その山を通ったんだそうだがね。その山にはね、送りオオカミってね、こういう牙の生えた犬ぐらいのやせたやつでね。それは人間が通るとね、昼間は出ないけど夜送ってくるの。人間の後ついてくる。で、日が暮れちゃって、その山を通ったところが、初め何か黒い物がわきを通ったなあと思ったが何だかなあ。そしたら、またそのうちに今度は前の方から、ひょこって。振り返って見たら、やつがすごんで眼が青く二つ光って、あつ、こ



「山犬図絵馬」文化5年（1808）閏6月、黒岩村の横田氏が黒岩五大尊に奉納した絵馬。描かれた動物には牙があり、山犬（オオカミ）と推測されている。



猪狩神社のお札

うちへ帰ったという話です。百年以上前のことです」
「送りオオカミ」の話は堂山・麦原・龍ヶ谷・古池にも伝わっています。
②三峯さまのお札（小杉）
「秩父の三峯さまからお札を借りてきた時には、山に小屋を立てて祭っておいたんで、山でオオカミの鳴き声がしたことがあるって年寄りが言っていましたけどね。」
昔はまあ、山が神聖だったわけで、今でもこの組合が三十戸ばかりあるんですが、それが共同でお札を借りてきて祭ってるんです。棒をお立てしてね、ワラで屋根をしてお祭りしてありますよ。お札についてても、昔は「生（なま）のお札」って言ったんでね、鳴き声ぐらい聞こえたんだそうですね」
③おイヌさまのお札（麦原）
「今は来ないんだけど、泥棒除けのお札が来るんですよ。おイヌさまの、昔はね、おイヌさまのお札を戸口に貼って、下はこう、びらびらしてね。そういうことも昔ありましたよ」
秩父・奥多摩一帯には、三峯神社に代表されるオオカミ（お犬様・ご神犬・大口真神）を祀る神社が多くあります。当町では「三峯講」をはじめ、寶登山神社、猪狩神社、武蔵御嶽神社（青梅市）を参拝する「講」と呼ばれる信仰集団が組織されています（昭和62年発行『越生町の神社』）。

各社のお札にはオオカミの姿が描かれ、火盗除け・四足除け（害獣除け）などにご利益があるとされています。